

## 第20回全日本ユース（U-15）フットサル大会関東大会要項

- 1 名称 第20回全日本ユース（U-15）フットサル大会関東大会
- 2 主催 関東サッカー協会
- 3 主管 関東サッカー協会フットサル委員会・（公社）栃木県サッカー協会
- 4 協賛 未定
- 5 期日 2014年 11月22日（土）・11月23日（日）
- 6 会場 宇都宮市清原体育館  
〒321-3231 宇都宮市清原団地14番地 Tel 028（667）1227
- 7 参加チーム 参加チームは、次の各号により選出されたチームとする。
  - ① 都県出場枠 8チーム
  - ② 開催地枠 1チーム（栃木県）
  - ③ 前年度優勝枠 1チーム（茨城県）
  - ④ 前年度登録枠 2チーム（東京都・千葉県）
- 8 参加資格
  - （1）フットサルチームの場合
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする）に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから複数チームが参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する1999年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 日本サッカー協会が発行する電子選手証（写真貼付）を携行すること。
    - ④ 外国国籍選手は1チームあたり3人までとする。
  - （2）サッカーチームの場合
    - ① 日本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから複数チームが参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 当該年度、「サッカー大会登録」を行った15歳未満の選手で構成されたチームであること。
    - ③ 日本サッカー協会が発行するサッカー選手証（写真貼付）を携行すること。
    - ④ 外国国籍選手は1チームあたり3人までとする。
  - （3）「本大会登録票」および「選手変更届・追加届」を携行していること。
  - （4）都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加しないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両チームが参加する場合を含む。
  - （5）1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。
  - （6）女子の登録（出場）を認める。
  - （7）参加チームは傷害保険（スポーツ安全障害保険）に加入していること。
  - （8）今大会登録選手は出場都県以外の当該年度全日本ユース（U-15）フットサル大会に登録又は出場していない選手であること。
  - （9）引率者は当該チームを必ず指導掌握し、責任を負うことができる20歳以上のものであること。

- 9 参加登録費用 30,000円/1チーム
- 10 参加申込
- ① 参加申し込みエントリーし得る人数は1チームあたり24名(役員4名・選手20名)を上限とする。
  - ② 参加申し込みはフットサル大会申込書を大会事務局へメールでデータ送付し、フットサルチーム登録票の写しと押印した申込書を郵送すること。大会参加費は銀行振り込みで行うこと。  
2014年11月 3日(月) データ必着  
11月 10日(月) 書類締め切り
  - ③ 申込先  
〒320-0832 宇都宮市日の出1-6-4 三栄不動産気付  
栃木県サッカー協会フットサル委員会 mail: sanei-f@3ei-f.co.jp  
「第20回全日本ユース(U-15)フットサル大会関東大会係」
  - ④ 振込先口座 栃木県サッカー協会  
足利銀行 一条町支店(店番 104)  
口座番号 普通 3298034 ※ 振り込みは必ずチーム名で行ってください。
- 11 競技規則
- (1) **大会実施年度の「フットサル競技規則」による。**
  - (2) 選手登録は1チーム20名以下とする。1試合ごとに**12名**のエントリーができる。
  - (3) 1試合の交代要員は**7名**までとし自由に交代できる。
  - (4) 本大会の使用球は(公財)日本サッカー協会検定フットサル用ボールとする。
  - (5) ユニフォームは、正のほかに副として正と異なる色のユニフォームを携行すること。
- 12 試合時間
- 予選リーグ 10分-5分-10分(プレーイングタイム)とする。  
決勝リーグ 15分-5分-15分(プレーイングタイム)とする。
- 13 競技方法
- ① 1日目は予選リーグ。2日目は決勝トーナメントとする。
  - ② 予選リーグ後、決勝トーナメント進出チームは各ブロックの1位チームとする。なお、予選リーグにおける順位決定方法は、勝ち3点、引分け1点、負け0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に順位を決定する。ただし、勝ち点の合計が同一の場合には以下の順にて決定する。
    - (1) 当該チーム間の対戦成績
    - (2) 当該チーム間の得失点差
    - (3) 当該チーム間の総得点数
    - (4) グループ内での総得失点差
    - (5) グループ内での総得点数
    - (6) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
      - i)イエローカード 1枚 1ポイント
      - ii)イエローカード 2枚によるレッドカード 1枚 3ポイント
      - iii)レッドカード 1枚 3ポイント
      - iv)イエローカード 1枚に続くレッドカード 1枚 4ポイント
    - (7) 抽選

試合が一方のチームの帰すべき事由により開催不能もしくは中止となった場合(不戦敗)には、その事由のあるチームは0対5で敗戦したものとみなす。決勝トーナメントにおいては同点の場合は6分間(3分ハーフ)の延長戦を行う。尚決しない場合にはPK方式(3人制)にて次回戦進出チーム(決勝戦においては優勝)を決定する。
  - ③ ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録によりあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー用紙に記載された交代選手10名及び役員4名を含め14名を上限とする。
- 14 懲罰規定
- ① 当大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場ができず、それ以降の処置に

- については当大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ② 当大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場ができない。
  - ③ 参加資格に違反、その他不都合な行為があった場合には規律・フェアプレー委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。

## 15 用具

- ① 大会登録後は背番号の変更及びユニフォーム色の変更は、日本協会登録変更承認を得た場合にのみこれを認める。
- ② ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。(申請料は¥10,800・申請用紙は県協会にある)これを必ず大会当日に申請書のコピーを持参すること。
- ③ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正・副(正と異なる色のもの)を本大会に携行すること。
- ④ 審判と同一または類似のユニフォームは用いることができない。GKについても同様である。
- ⑤ トラウザーの着用を認める。ただし登録(ショーツ)と色が違うものは認めない。
- ⑥ **選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。**
- ⑦ GKのユニフォームについては、フィールドプレイヤーとしてプレーした競技者がGKとしてプレーする場合はGKのユニフォームと同色・同デザインであることを基本とする。また、事前に登録された色彩のGKおよびフィールドプレイヤーのユニフォームの中から選択して着用することができる。ただし、試合前のマッチコーディネーションミーティング(審判立ち会いの打ち合わせ)において承認された場合に限り着用を認められる。
- ⑧ 競技開始後、フィールドプレイヤーがゴールキーパーとしてプレーする場合は以下の通りとする。
  - a ゴールキーパーのユニフォームシャツと同色・同デザインであることを基本とする。(ショーツ・ソックスについてはゴールキーパーと同様でなくてよい)
  - b 競技者が着用するユニフォームにはその競技者自身の背番号を付けなければならない。ただし、試合中のケガや退場処分等の突発的事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合は、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- ⑨ シャツやショーツの下にアンダーシャツやアンダーショーツを外に露出して着用する場合は、その主たる色はシャツ、ショーツの主たる色と同色ではない。
- ⑩ シューズは体育館用シューズとする。スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。(靴底がアメ色もしくは白・透明のみ使用可能)
- ⑪ 参加チームはユニフォームと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない。また、プレー中の競技者と明確に判別するため、競技中に交代要員はビブスを着用しなければならない。

16 組合せ 組み合わせは関東フットサル委員会にて抽選で決定する。

17 代表者会議 (各チームの試合当日の期日で実施)  
平成26年11月22日 9:30~ 清原体育館  
平成26年11月23日 9:30~ 清原体育館  
参加チーム代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。  
代表者会議に無断で「欠席・遅刻」したチームは主催者側の判断に委ねる。

18 審判 関東サッカー協会審判委員会派遣審判員にて行う。

19 全国大会 上位2チームが出場の義務と権利を有する。  
期日 2016年1月10日(金)~12日(日)  
会場 スカイホール豊田(愛知県豊田市)

20 その他 ① 怪我等の手当てについては救急車の手配は行うが、その後の処置については該当チー

ムにて行うこと。協会では参加者の負傷・傷害に対しては一切の責任を負わないものとする。

- ② ゴミは各チームにて持ち帰ること。
- ③ ボールを使用してのウォーミングアップなどは決められた場所にて行うこととし、禁止区域で使用を禁ずる。
- ④ 試合開始5分前には必ず出場選手は、審判のチェックを受けなければならない。
- ⑤ 参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。
- ⑥ 30分前に両チーム責任者・審判とのマッチコーディネーションミーティングを行う。なお欠席した場合には、不戦敗とする。

## 2 1 問い合わせ

(公社) 栃木県サッカー協会 フットサル委員会

委員長

桜井 誠

TEL/FAX 028(689)4501

携帯電話 090(8596)9948(勤務中不可)

Mail : jzm02274@yahoo.co.jp

事務局長

石塚 雅一

携帯電話 090(3066)8706